

15年度 事務事業評価

# 評価レポート

平成16年1月

豊島区

政策経営部 行政管理課

## はじめに

豊島区では、平成 13 年度から行政評価を本格的に実施し、行政の説明責任の遂行、区民の視点に立った成果重視の行政の実現に取り組んでいます。

実施 3 年度目となる本年度も、区民サービスを提供している事務事業すべて（790 事業）の評価を行いました。

各事務事業評価は、担当課の職員が素案を作成しておりますが、区民ニーズを意識した目標値の設定等を通じて、職員の意識改革をも図ろうとするものです。

行政評価そのものは、区としての最終的な意思決定を行うものではなく、議会をはじめ区民の皆様を巻き込んだ議論の素材を提供し、各事業の今後のあり方等を考えていただくための手段の一つと位置付けているものです。

また、行政評価は、その結果を区政に反映してこそ、その目的を達したことになることから、前年度の事務事業評価結果の取り組み状況について、特に集計をしました。その結果、全体の約 5 割の事業について、何らかの見直しあるいは見直しに向けての検討がされていることがわかりました。今後は、評価の結果を的確に予算等に反映させていくことが課題となります。

行政評価については、国内はもとより、諸外国においても様々な取り組みがなされておりますが、未だこれという定まったものではありません。このため、本区の行政評価につきましても、改善すべき点が多々あるものと考えております。

各評価の内容はもとより、評価の方法や制度の仕組みなどについても、皆様からのご意見をいただければと思っております。

## 目 次

|     |             |    |
|-----|-------------|----|
| 1 . | 行政評価制度のねらい  | 1  |
| 2 . | 事務事業評価の概要   | 2  |
| 3 . | 評価結果の集計     | 5  |
| 4 . | 事務事業評価結果の活用 | 8  |
| 5 . | 評価の事例       | 9  |
| 6 . | 今後の取り組み     | 19 |

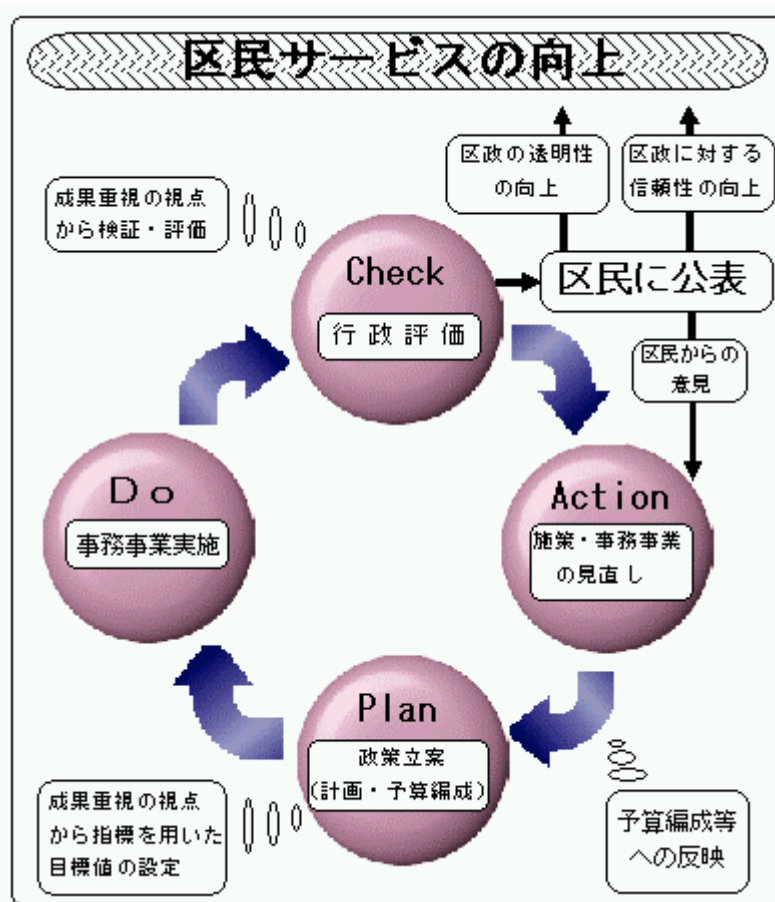
# 1 行政評価制度のねらい

行政評価は、「行政の現状を認識し、行政課題を発見するためのツール（道具）」です。

行政評価の過程で発見された課題を事業の見直しや計画・予算等に反映させていきます。具体的には、区政における政策立案（Plan） 事業実施（Do） 検証・評価（Check） 見直し（Action）=PDCAサイクルの中に位置付けて、評価を行います。（下図参照）

評価にあたっては、区民生活に与えた成果等を検証・評価することを通じて、区民の視点に立った行政運営を実現します。また、評価結果を公表することで、区政の透明性を高め、区民への説明責任を果たします。なお、公表することで、行政内部で効率化のインセンティブ（効率的に仕事を進めようという要因）が働くことも期待できます。

行政評価とPDCAサイクル



## 2 事務事業評価の概要

### 1. 評価対象事業

平成 14 年度に実施され、15 年度にも予算化されている 790 事業。

(内部管理的事務等一部の対象外事業を除き、原則として区民にサービスを提供している予算単位のすべての事業を評価対象としました。なお、評価のしやすさの観点から、個々の事業の性質・内容等により、評価に適した評価単位に整理・統合しました。)

### 2. 評価表作成期間

平成 15 年 6 月 11 日～7 月 11 日

### 3. 評価プロセス

担当課にて事務事業評価表を作成し評価をしました。その後、政策経営部において点検をし、必要なものについては担当課とのヒアリングを行い、最終的に評価を確定しました。

### 4. 評価方法

(1) 必要性・達成度・効率性・協働可能性・利便性・優先性の視点に立った 11 項目について、A・B・C の 3 段階の個別評価を行いました。

11 項目ある個別評価の質問に対して、「A」の答えは事務事業の改善余地のないと判断される答えを設定しており、「B」「C」となるにしたがって、より改善余地が大きいと判断される答えを設定しております。

事業によっては、質問事項が事業内容にそぐわない場合もあり、このような場合は、評価表上では、「空欄」または「-」として記載しております。これらについては、今回の集計上は除いております。

(2) 個別評価の結果を踏まえて、中・長期的視点から「今後の事業の方向性」としての総合評価（拡充、改善・効率化、縮小、休廃止、改善余地なしの中から選択）を行いました。

|               |  |
|---------------|--|
| <b>拡 充</b>    | 「改善余地なし」の内容に該当し、かつ、事業に対する需要が高まっている場合   |
| <b>改善・効率化</b> | 区として事業を実施する必要があるものの、より効率的な事業とするため、事業内容や実施方法の一部に見直しが必要な場合   |
| <b>縮 小</b>    | 事業内容の一部を見直し、廃止をする部分がある場合   |
| <b>休 廃 止</b>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 財政上の理由等により、一時的に事業実施を中止する場合</li> <li>・ 社会経済状況の変化により、区民ニーズが薄れている場合、または、事業の必要性はあるものの、行政の関与の必要性が薄れ、民間等において必要なサービスを提供する方が効率的・効果的にサービス提供が可能な場合</li> </ul> |
| <b>改善余地なし</b> | 区として事業を実施する必要はあり、かつ、事業内容・実施方法ともに見直す余地がない場合   |

#### 5. 前年度事務事業評価結果の取り組み状況

平成 14 年度に事務事業評価の対象となった事業の「改革プラン」に記入された改善策について、どのように取り組み、改善を行ったかについて記入しました。

#### 6. 「改革プラン」の作成

総合評価を踏まえて、今後の事業の具体的な改善策である「改革プラン」を作成しました。

#### 7. 評価結果の活用

改革プランを中心に、評価結果を事務事業の見直し、予算編成等の判断材料として活用しました。

#### 8. 評価結果の公表

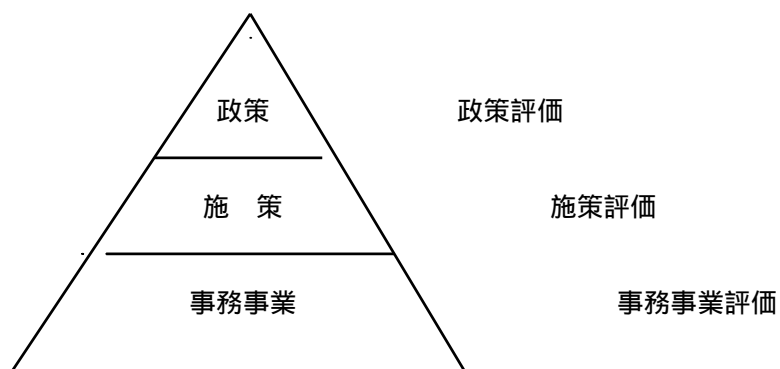
議会、区民に評価表を公表し、行政の説明責任を果たします。個々の評価表は、行政情報コーナー、中央図書館、豊島区ホームページにおいて閲覧ができます。

## 参 考

### 行政評価のレベル

行政評価には、下図のとおり、政策評価、施策評価、事務事業評価があります。

### 行政評価のレベル



政策評価 包括的な活動単位である政策を対象とした評価

施策評価 政策体系に基づいてその中核単位となる施策を対象とした評価

事務事業評価 個々の事務事業を対象とした評価

今年度は、事務事業のレベルで評価を行いました。

### 3. 評価結果の集計

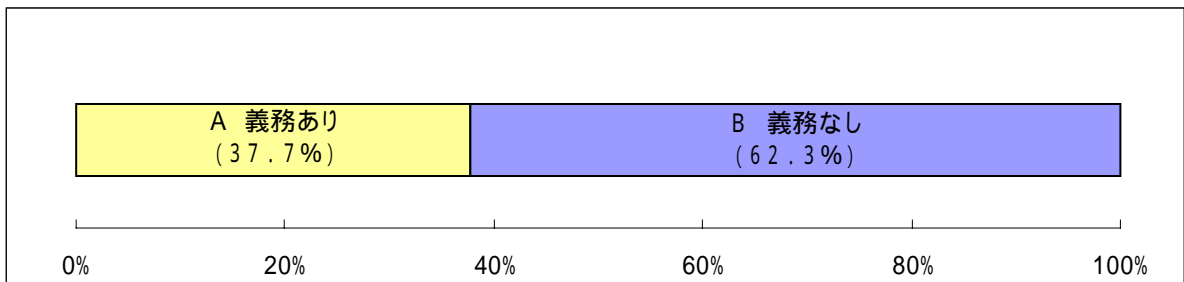
#### (1) 個別評価

必要性・達成度・効率性・協働可能性・利便性・優先性の視点に立った 11 項目について、A・B・C の 3 段階の個別評価を行いました。

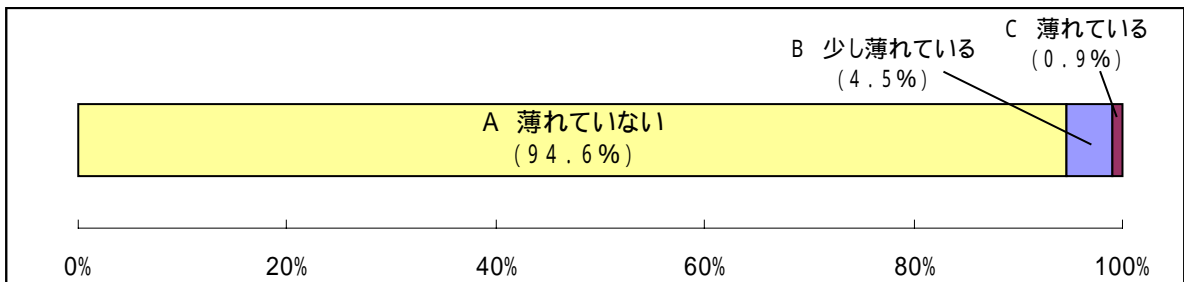
評価結果の割合は、次のとおりです。

#### 必要性

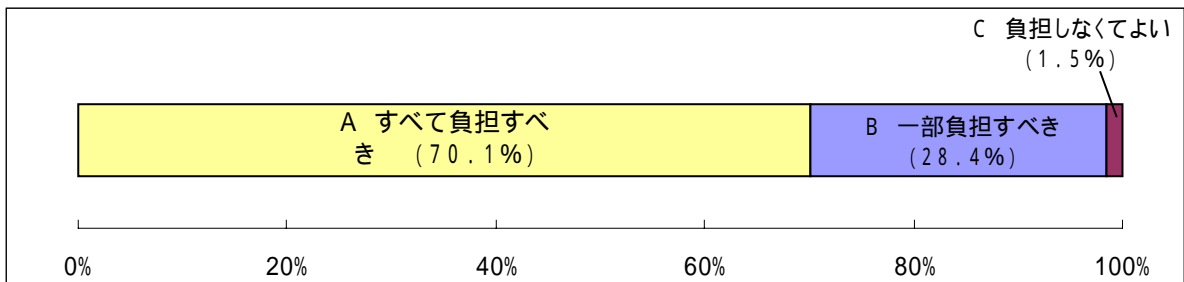
(1) 区による実施が国の法令に義務づけられているか



(2) 現在の区民ニーズを踏まえると、事業の目的が達成される等、役割が薄れていないか

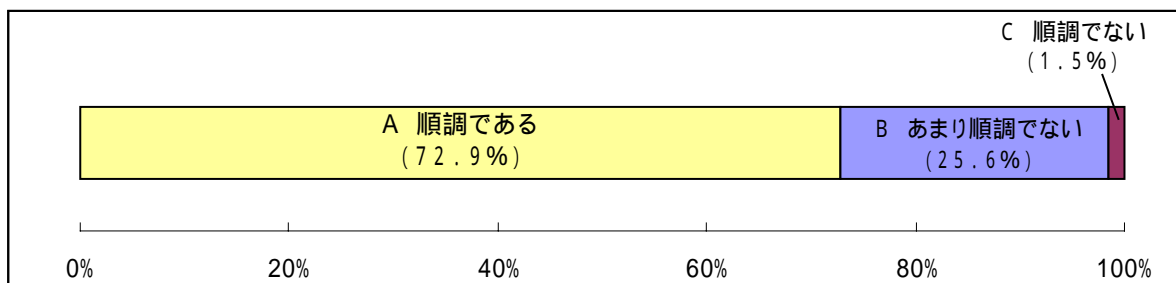


(3) 区が経費を負担すべき事業か(民間等の類似のサービスにまかせられないか)



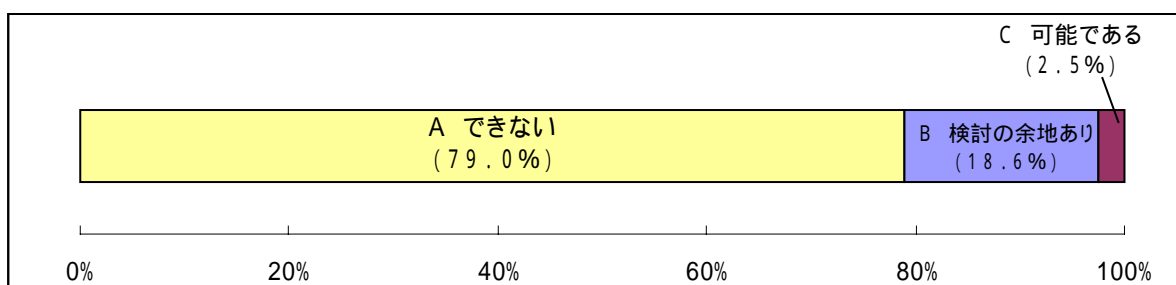
## 達成度

(4) 目標に対する達成状況は順調か

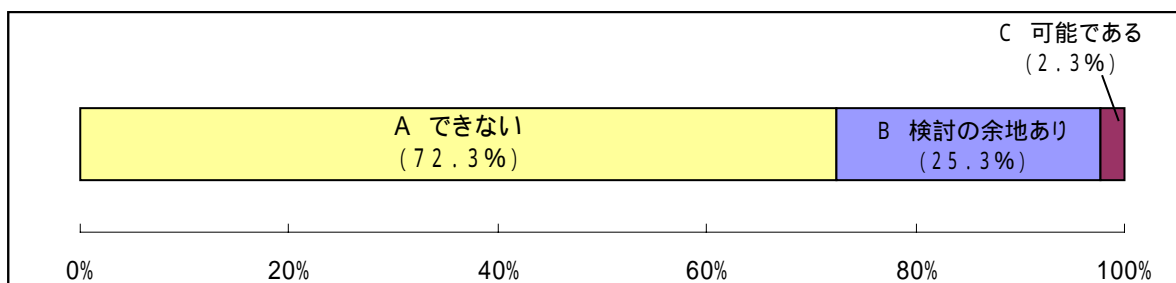


## 効率性

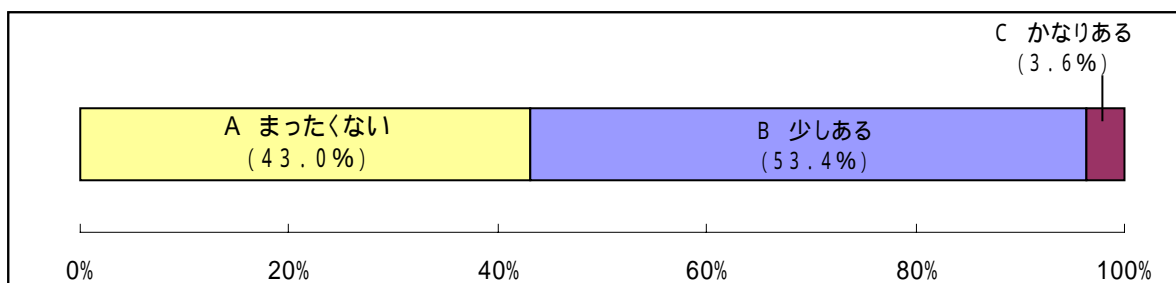
(5) 類似事業がある場合は、類似事業との統合はできないか



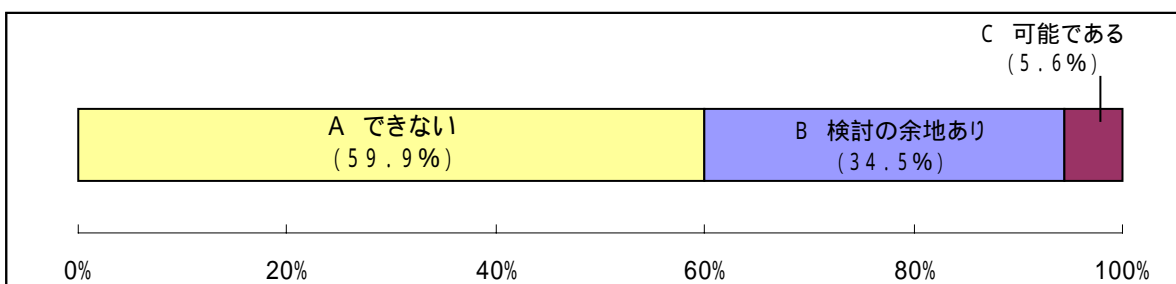
(6) 民間への新たな委託・委託拡大で、一層の効率化が図れないか



(7) 事務事業のなかで、事務改善できる部分はあるか

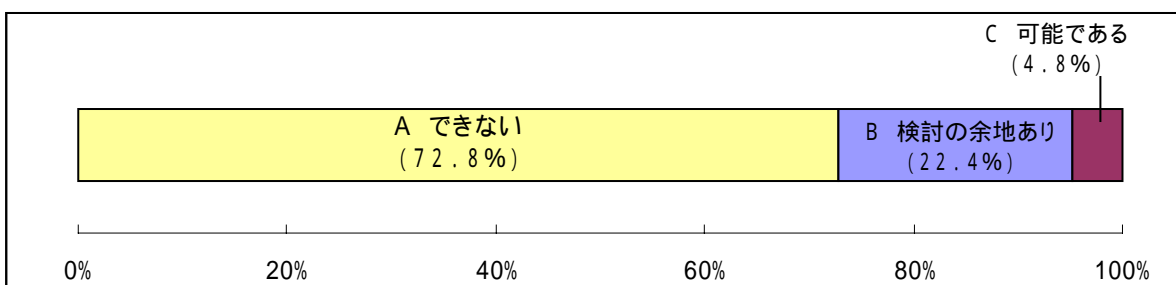


(8) 非常勤職員等の新たな活用・活用拡大はできないか



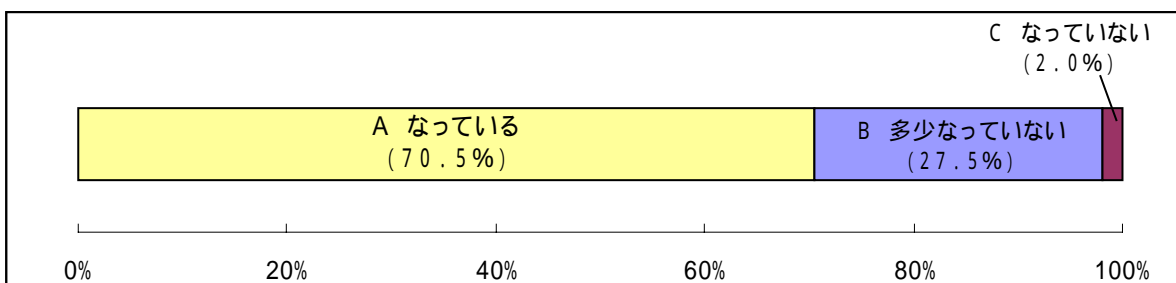
### 協働可能性

(9) 事業を実施するうえで、地域活動団体、NPO 等との協働は可能か



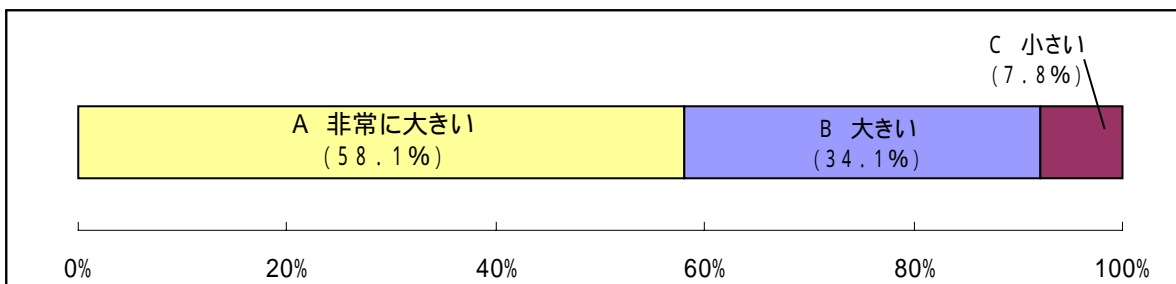
### 利便性

(10) サービスの提供方法が区民の利便性に配慮したものになっているか



### 優先性

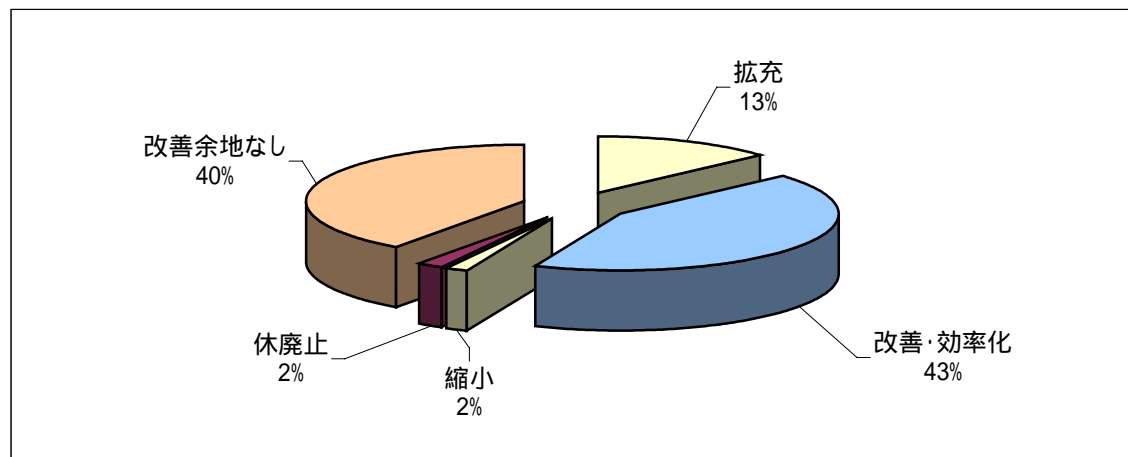
(11) 財政状況を考慮し予算の一部を削減した場合、区民生活への影響は大きいのか



## (2) 総合評価

個別の評価をもとに、中・長期的な観点から今後の事業のあり方、方向性についての評価を行いました。

### 評価結果



|    | 拡充  | 改善・効率化 | 縮小 | 休廃止 | 改善余地なし |
|----|-----|--------|----|-----|--------|
| 件数 | 106 | 340    | 12 | 17  | 315    |

今後の事業の方向性に何らかの変更が必要な事業である「拡充」「改善・効率化」「縮小」「休廃止」を合わせると60%となり、「改善余地なし」の事業の割合を大きく上回っています。

## 4. 事務事業評価結果の活用

前年度の事務事業評価結果を踏まえて、事務の効率化、経費節減、サービス向上などの観点から何らかの事業の見直しを行った（行う予定があるものを含む）または見直しを検討中である事業数を集計しました。

その結果、全体の46%の事業で、事業の見直し等の取り組みや検討が行われています。

| 対象事業数 | 事業見直しへの取組事業数<br>(取組済・予定、検討中) | 取り組み率 |
|-------|------------------------------|-------|
| 756   | 348                          | 46.0% |

今年度の事務事業評価の対象となった790事業のうち、今年度新規に評価対象となった34事業を除いた756事業について集計しました。

## 5. 評価の事例

事務事業評価表から、各部より1事業、合計10事業を抜粋し、その概要を記載しました。

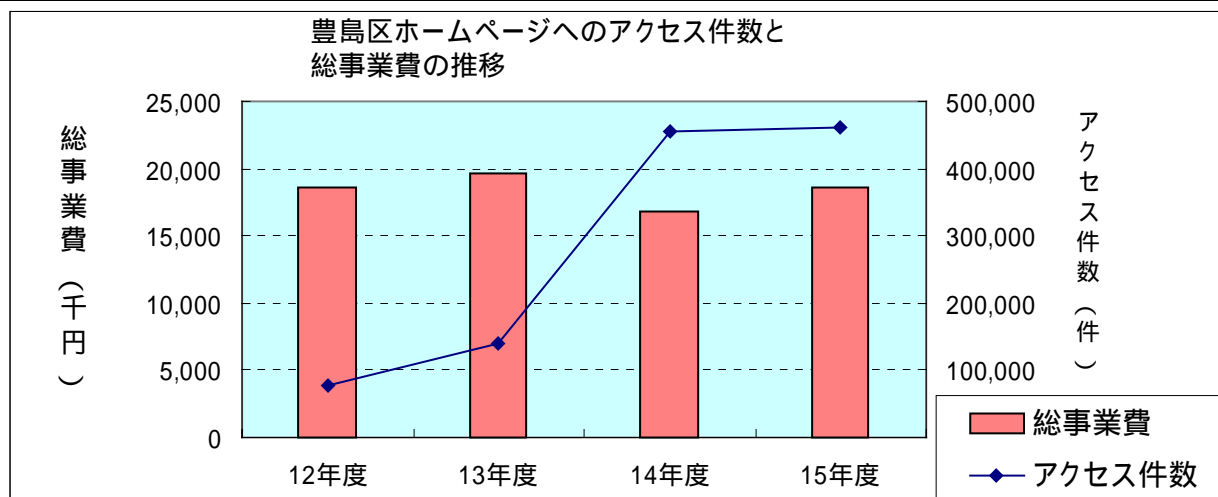
ここでは、それぞれの事業にいくらの費用をかけているか、設定した指標の値がどう変化しているかがわかります。なお、その事業の代表的な指標及び総事業費についてグラフ化しました。また、今後の事業の具体的改善策である「改革プラン」を評価表から転記してあります。

事例(1)

|       |                           |
|-------|---------------------------|
| 事務事業名 | 豊島区ホームページ制作               |
| 所属名   | 政策経営部 広報課 ホームページ運営担当係長    |
| 事業概要  | 豊島区ホームページにて、様々な区政情報を提供する。 |

指標値・事業コストの推移

| 区 分   |            | 単位 | 11年度<br>(実績) | 12年度<br>(実績) | 13年度<br>(実績) | 14年度<br>(実績) | 15年度<br>(計画) |
|-------|------------|----|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 指標値   | 新規メニュー作成件数 | 件  |              | 20           | 2            | 4            | 4            |
|       | 定期更新回数     | 回  |              | 58           | 117          | 156          | 150          |
|       | アクセス件数     | 件  |              | 76,628       | 140,000      | 453,872      | 460,000      |
| 事業コスト | 事業費        | 千円 |              | 4,956        | 5,888        | 1,324        | 1,394        |
|       | 人件費        | 千円 |              | 13,611       | 13,776       | 15,429       | 17,199       |
|       | 総事業費       | 千円 |              | 18,567       | 19,664       | 16,753       | 18,593       |



改革プラン

平成15年度 コンテンツ作成および修正の各課対応により効率的な情報提供を図る。

各課のページ作成を推進する。

パブリックコメント制度の導入により、区民参画を推進する。

携帯端末の3モード対応の必要性について検討する。

中国語版ホームページの作成について検討する。

平成16年度以降 コンテンツの充実を推進する。

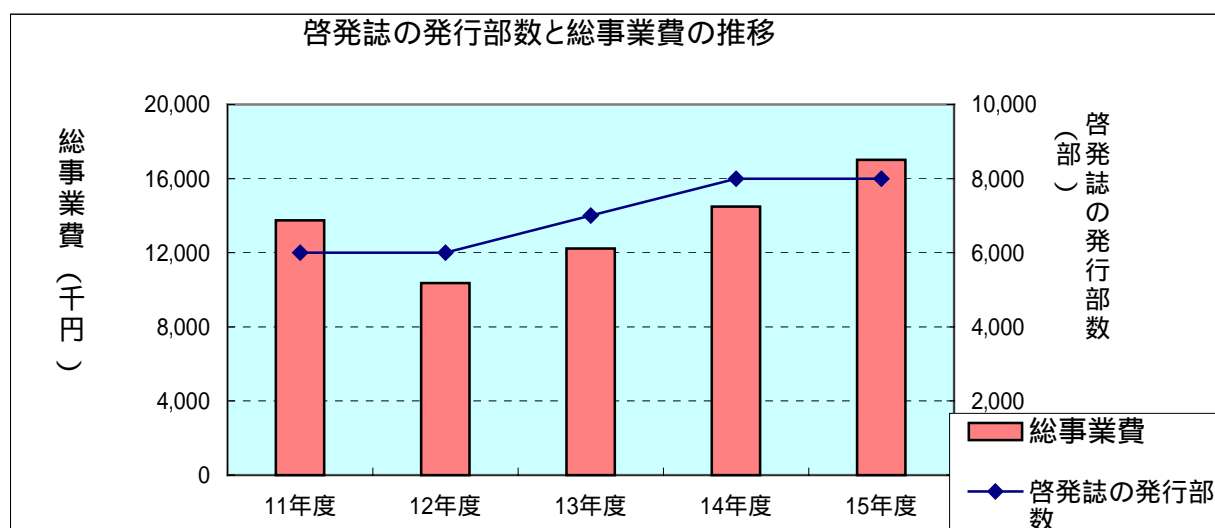
事例(2)

|       |                                       |
|-------|---------------------------------------|
| 事務事業名 | 男女平等推進センター「エポック10」男女共同参画啓発事業          |
| 所属名   | 総務部 男女平等推進センター 企画係                    |
| 事業概要  | 男女共同参画に係る啓発講座の開催・啓発誌の発行・区民企画事業の開催を行う。 |

指標値・事業コストの推移

| 区 分   |                        | 単位   | 11年度<br>(実績) | 12年度<br>(実績) | 13年度<br>(実績) | 14年度<br>(実績) | 15年度<br>(計画) |
|-------|------------------------|------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 指標値   | 啓発講座の開催回数              | 回    | 32           | 32           | 32           | 32           | 33           |
|       | 啓発誌の発行部数               | 部    | 6,000        | 6,000        | 7,000        | 8,000        | 8,000        |
|       | 区民企画事業の開催回数            | 回    | 1            | 1            | 2            | 1            | 3            |
|       | 自主グループ設立件数             | グループ | 3            | 3            | 3            | 2            | 3            |
| 事業コスト | 事業費                    | 千円   | 2,788        | 2,712        | 2,754        | 2,848        | 2,694        |
|       | 人件費                    | 千円   | 10,962       | 7,656        | 9,471        | 11,646       | 14,311       |
|       | 総事業費                   | 千円   | 13,750       | 10,368       | 12,225       | 14,494       | 17,005       |
|       | 単位当たりコスト(啓発講座の開催一回当たり) | 千円   | 429.7        | 324.0        | 382.0        | 452.9        | 515.3        |

啓発誌の発行部数と総事業費の推移



改革プラン

本事業は、豊島区男女共同参画推進条例と豊島区男女共同参画推進行動に基づき、広く男女の意識啓発を図ることに留まらず、庁内関係機関と連携して、地域・事業者・学校などに対しても啓発活動を進めていかなければならない。

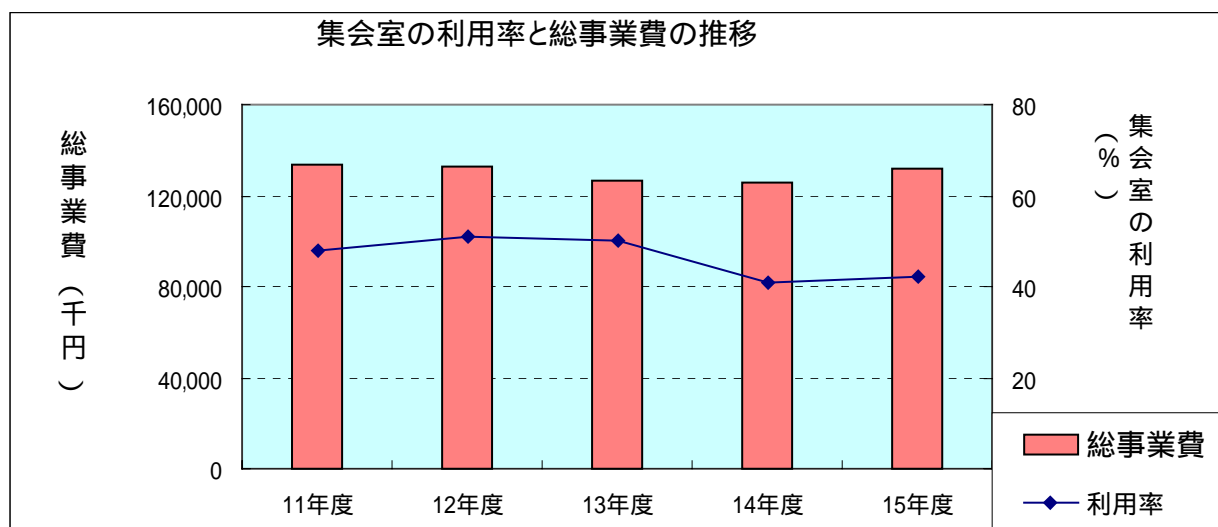
(1) 広く区民に対する啓発事業については、男女が参加しやすい講座の企画、区と登録団体との共催や団体同士の共催事業など充実を図る。(2) 庁内関係機関との連携については、行動計画の進捗状況が平成15年度の全庁的な調査によって明らかになるので、その調査結果を踏まえ、平成16年度から具体的な啓発活動を展開する。

事例(3)

|       |  |
|-------|--|
| 事務事業名 | 区民集会室管理運営                                    |
| 所属名   | 区民部 区民活動推進課 区民施設係                            |
| 事業概要  | 地域活動や文化活動の場として集会室を提供する。<br>(区民活動推進課所管分：13施設) |

指標値・事業コストの推移

| 区 分   |                  | 単 位 | 11年度<br>(実績) | 12年度<br>(実績) | 13年度<br>(実績) | 14年度<br>(実績) | 15年度<br>(計画) |
|-------|------------------|-----|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 指標値   | 利用件数             | 件   | 11,800       | 9,764        | 8,847        | 9,023        | 9,100        |
|       | 利用者数             | 人   | 171,049      | 123,325      | 112,784      | 121,885      | 122,000      |
|       | 利用率(利用件数/利用可能件数) | %   | 48           | 51           | 50           | 41           | 42           |
|       |                  |     |              |              |              |              |              |
| 事業コスト | 事業費              | 千円  | 128,697      | 126,088      | 118,360      | 113,784      | 118,099      |
|       | 人件費              | 千円  | 5,059        | 6,806        | 8,610        | 11,680       | 13,684       |
|       | 総事業費             | 千円  | 133,756      | 132,894      | 126,970      | 125,464      | 131,783      |
|       | 単当たりコスト(一件当たり)   | 千円  | 11.3         | 13.6         | 14.4         | 13.9         | 14.5         |



改革プラン

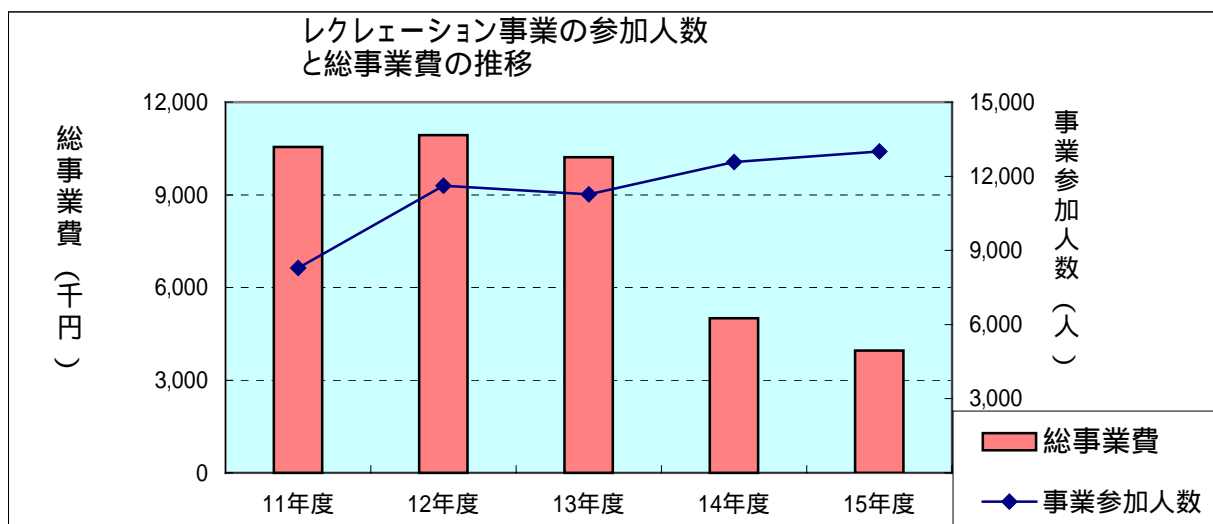
1. 当課所管の集会室の利用率は、午前 19.8%、午後 45.6%、夜間 59.3%と午前の利用が極端に少ない。午前の利用アップのため、集会室所管の他の課と、午前の利用制限の拡大を含め検討する。
2. 平成14年度所管した集会室の維持管理契約の見直し。
3. 借上げ施設については、賃借料の値下げ交渉を行う。

事例(4)

|       |  |
|-------|--|
| 事務事業名 | 勤労者健康増進・レクリエーション事業                                   |
| 所属名   | 商工担当部 生活産業課 商工係                                      |
| 事業概要  | 中小企業に勤める勤労者を対象として、勤労意欲と健康の増進のため、体育施設の開放及び教室、講座を実施する。 |

指標値・事業コストの推移

| 区 分   |                    | 単 位 | 11年度<br>(実績) | 12年度<br>(実績) | 13年度<br>(実績) | 14年度<br>(実績) | 15年度<br>(計画) |
|-------|--------------------|-----|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 指標値   | 事業回数               | 回   | 783          | 800          | 799          | 861          | 900          |
|       | 事業参加人数             | 人   | 8,295        | 11,620       | 11,268       | 12,582       | 13,000       |
|       |                    |     |              |              |              |              |              |
| 事業コスト | 事業費                | 千円  | 1,650        | 1,633        | 1,240        | 648          | 685          |
|       | その他経費              | 千円  | 8,900        | 9,300        | 8,974        | 4,360        | 3,270        |
|       | 人件費                | 千円  | 0            | 0            | 0            | 0            | 0            |
|       | 総事業費               | 千円  | 10,550       | 10,933       | 10,214       | 5,008        | 3,955        |
|       | 単位当りコスト<br>(一回当たり) | 千円  | 13.5         | 13.7         | 12.8         | 5.8          | 4.4          |



改革プラン

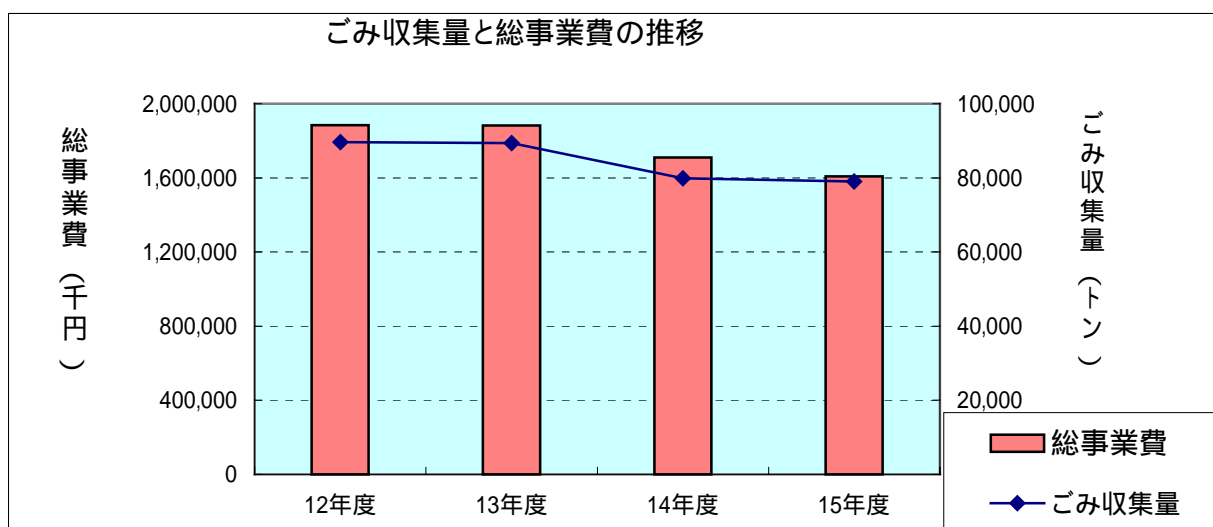
区民のニーズに合った講座を開設するとともに講座利用を促進し、区民が心身ともに健康な生活を送れるように支援する。

事例(5)

|       |  |
|-------|--|
| 事務事業名 | 廃棄物収集作業  |
| 所属名   | 清掃環境部 豊島清掃事務所 作業係  |
| 事業概要  | 区民、事業者が、可燃、不燃に分別して排出するごみを集積所から、また一般家庭が排出する粗大ごみを各家庭から収集し、清掃工場、中間処理施設まで運搬する。 |

指標値・事業コストの推移

| 区 分   |                 | 単位 | 11年度<br>(実績) | 12年度<br>(実績) | 13年度<br>(実績) | 14年度<br>(実績) | 15年度<br>(計画) |
|-------|-----------------|----|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 指標値   | 作業日数            | 日  |              | 363          | 362          | 362          | 362          |
|       | 収集車両台数          | 台  |              | 17,210       | 17,156       | 16,936       | 15,688       |
|       | ごみ収集量           | トン |              | 89,638       | 89,393       | 79,917       | 79,000       |
| 事業コスト | 事業費             | 千円 |              | 693,987      | 689,617      | 608,442      | 572,473      |
|       | 人件費             | 千円 |              | 1,190,455    | 1,192,366    | 1,101,951    | 1,034,787    |
|       | 総事業費            | 千円 |              | 1,884,442    | 1,881,983    | 1,710,393    | 1,607,260    |
|       | 単位当たりコスト(一日当たり) | 千円 |              | 5,191.3      | 5,198.8      | 4,724.8      | 4,439.9      |



改革プラン

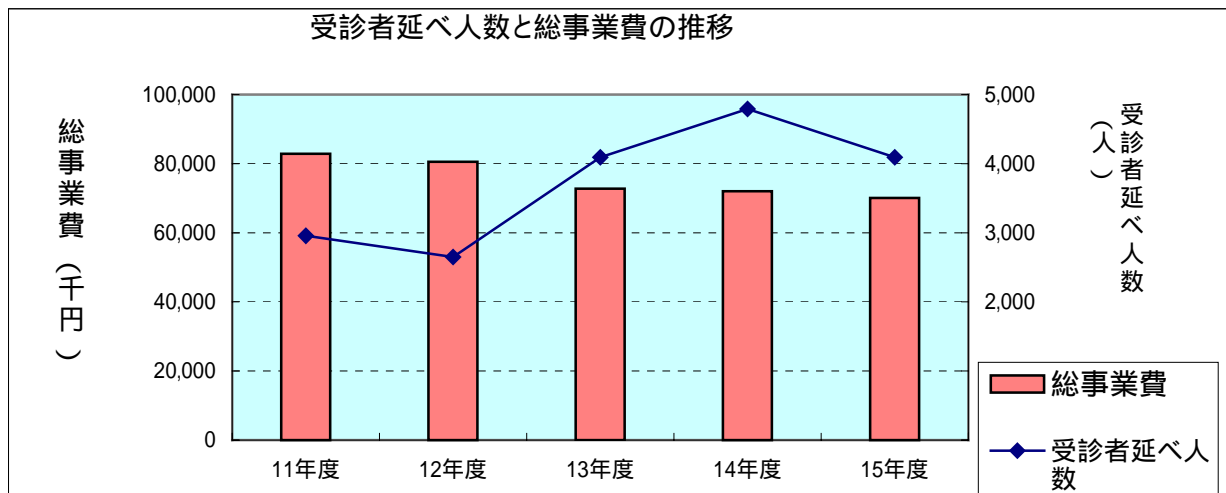
廃棄物収集作業は、区民のライフラインの重要な部分であり、片時もおろそかにできない。その作業内容は、大部分が人手によるものであり、多くの予算が投入されている。平成14年度から実施した資源回収の区内全域展開に伴い、収集事業の詳細を検討してきたところであり、今後とも、他の自治体の運営方法も参考にしながら関係機関とも協議し、時間帯収集の実施などにより区民サービスの向上や、より効率的で区民ニーズに対応した運営を図っていく。

事例(6)

|       |  |
|-------|--|
| 事務事業名 | 休日診療事業   |
| 所属名   | 保健福祉部 地域保健課 管理係  |
| 事業概要  | 区医師会、歯科医師会、薬剤師会へ委託し、内科・小児科・歯科の休日診療と、内科・小児科の休日準夜・土曜準夜診療を実施する。<br>休日診療所数:内科・小児科・3か所、歯科・1か所 |

指標値・事業コストの推移

| 区 分   |                         | 単位 | 11年度<br>(実績) | 12年度<br>(実績) | 13年度<br>(実績) | 14年度<br>(実績) | 15年度<br>(計画) |
|-------|-------------------------|----|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 指標値   | 開設延べ日数(休日数+土曜日数)        | 日  | 124          | 122          | 121          | 120          | 121          |
|       | 診療所数及び調剤機関数             | 所  | 5            | 5            | 7            | 7            | 7            |
|       | 受診者延べ人数(内科・小児科・歯科)      | 人  | 2,955        | 2,652        | 4,093        | 4,791        | 4,093        |
|       | 1診療日あたりの受診者数(休日数/受診者総数) | 人  | 24           | 22           | 34           | 40           | 34           |
| 事業コスト | 事業費                     | 千円 | 81,158       | 77,960       | 70,210       | 69,387       | 68,302       |
|       | 人件費                     | 千円 | 1,686        | 2,552        | 2,583        | 2,615        | 1,758        |
|       | 総事業費                    | 千円 | 82,844       | 80,512       | 72,793       | 72,002       | 70,060       |
|       | 単位当たりコスト(一日当たり)         | 千円 | 668.1        | 659.9        | 601.6        | 600.0        | 579.0        |



改革プラン

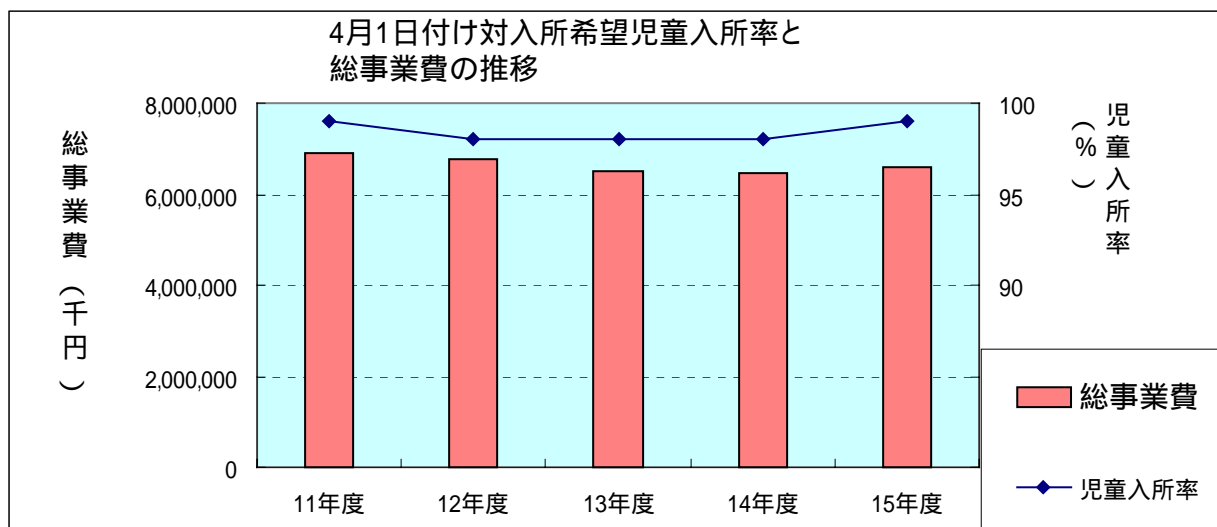
「いつでも、誰でもが、迅速かつ適切な医療を受けられる」休日の診療ニーズは、小児救急対応や平日夜間、準夜の時間帯等、今後もさらに増える可能性が高く、初期救急医療体制の整備として拡充する必要がある。なお、休日調剤薬局について、池袋地区の設置が必要であり、代わりに長崎地区の2か所体制を見直す方向で関係団体と調整することを検討する。

事例(7)

|       |                         |
|-------|-------------------------|
| 事務事業名 | 区立保育所管理運営               |
| 所属名   | 子ども家庭部 保育園課 管理係         |
| 事業概要  | 日中保育に欠ける乳幼児を区立保育所で保育する。 |

指標値・事業コストの推移

| 区 分   |                  | 単位 | 11年度<br>(実績) | 12年度<br>(実績) | 13年度<br>(実績) | 14年度<br>(実績) | 15年度<br>(計画) |
|-------|------------------|----|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 指標値   | 年間延べ児童入所数        | 人  | 30,747       | 30,173       | 30,679       | 30,306       | 30,600       |
|       | 4月1日付け対入所希望児童入所率 | %  | 99           | 98           | 98           | 98           | 99           |
|       |                  |    |              |              |              |              |              |
| 事業コスト | 事業費              | 千円 | 934,458      | 946,760      | 888,322      | 856,268      | 976,797      |
|       | その他経費            | 千円 | 3,732        | 3,693        | 3,740        | 1,025        | 935          |
|       | 人件費              | 千円 | 5,973,710    | 5,797,942    | 5,622,405    | 5,618,246    | 5,633,830    |
|       | 総事業費             | 千円 | 6,911,900    | 6,748,395    | 6,514,467    | 6,475,539    | 6,611,562    |
|       | 単位当たりコスト(一人当たり)  | 千円 | 224.8        | 223.7        | 212.3        | 213.7        | 216.1        |



改革プラン

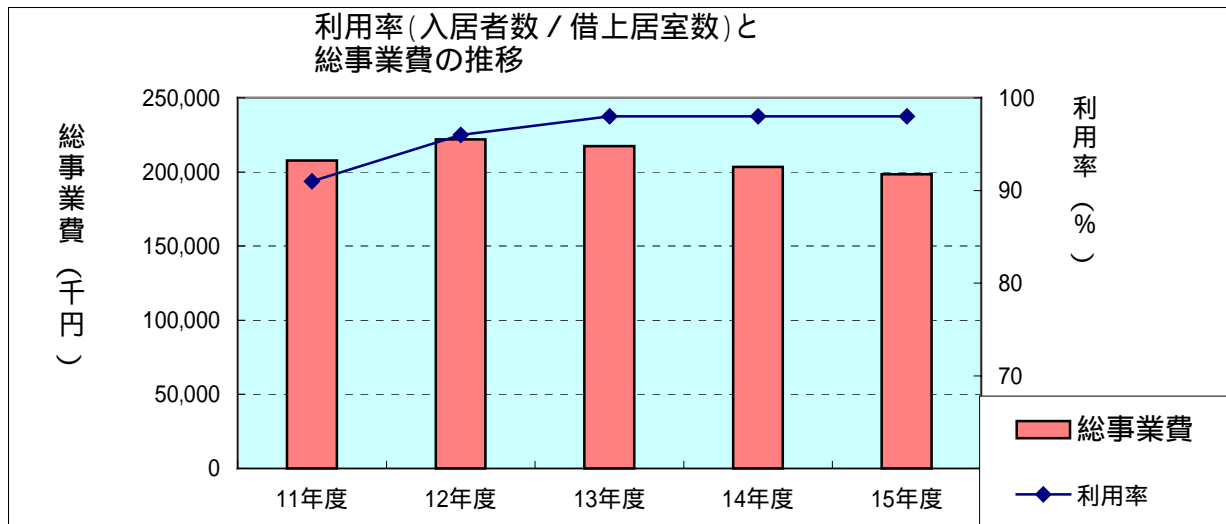
区立保育所の民営化を一定程度進めることにより運営コストの削減を図りつつ、保育事業予算を効率的・効果的に配分し、保育サービスの充実を図りたい。

事例(8)

|       |   |
|-------|---|
| 事務事業名 | 安心住まい提供事業   |
| 所属名   | 都市整備部 住宅課 住宅相談係   |
| 事業概要  | 住宅に困窮する高齢者等の相談にもとづき、区内 31 ヶ所(198室)の借上民間賃貸アパートに入居あっせんする。 |

指標値・事業コストの推移

| 区 分   |                       | 単位 | 11年度<br>(実績) | 12年度<br>(実績) | 13年度<br>(実績) | 14年度<br>(実績) | 15年度<br>(計画) |
|-------|-----------------------|----|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 指標値   | 借上居室数                 | 件  | 208          | 200          | 198          | 198          | 198          |
|       | 年間利用世帯数<br>(月単位延数)    | 世帯 | 2,262        | 2,314        | 2,319        | 2,340        | 2,340        |
|       | 入居率(入居者数<br>/待機者数)    | %  | 25           | 47           | 57           | 31           | 70           |
|       | 利用率(入居者数<br>/借上居室数)   | %  | 91           | 96           | 98           | 98           | 98           |
| 事業コスト | 事業費                   | 千円 | 199,172      | 209,175      | 204,516      | 190,232      | 188,638      |
|       | 人件費                   | 千円 | 8,432        | 12,761       | 12,915       | 13,076       | 9,668        |
|       | 総事業費                  | 千円 | 207,604      | 221,936      | 217,431      | 203,308      | 198,306      |
|       | 単位当たりコスト<br>(居室一件当たり) | 千円 | 998.1        | 1,109.7      | 1,098.1      | 1,026.8      | 1,001.5      |



改革プラン

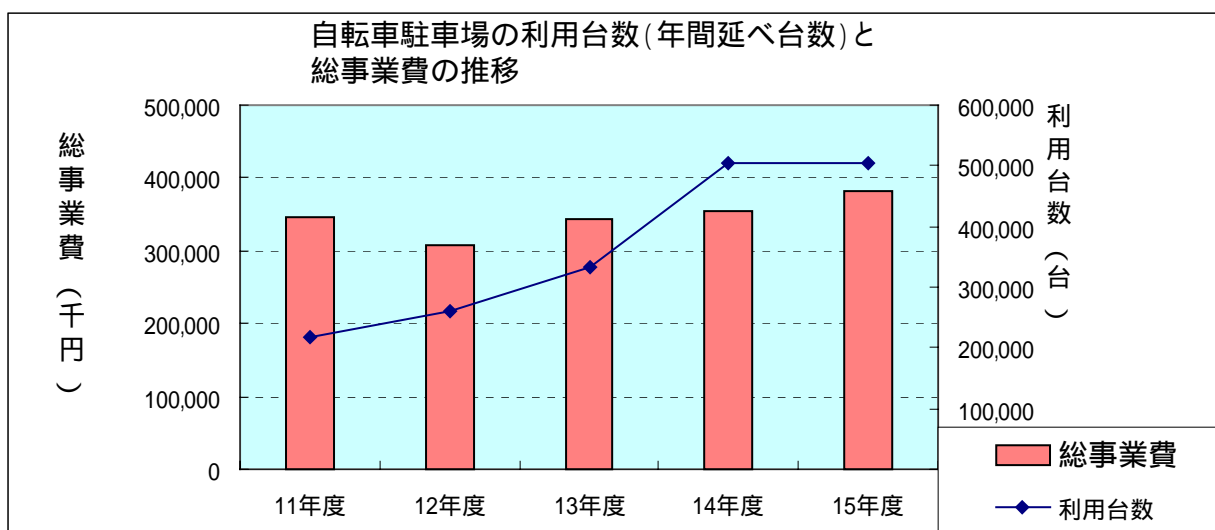
高齢者等住み替え家賃助成事業や高齢者向け優良賃貸住宅との役割分担を改めて明確化する。その上で入居資格要件を見直すことを検討する。

事例(9)

|       |                                   |
|-------|-----------------------------------|
| 事務事業名 | 自転車駐車場管理運営                        |
| 所属名   | 土木部 交通安全課 自転車対策係                  |
| 事業概要  | 自転車等の放置防止対策として自転車駐車場を整備する(現18施設)。 |

指標値・事業コストの推移

| 区 分   |                      | 単位 | 11年度<br>(実績) | 12年度<br>(実績) | 13年度<br>(実績) | 14年度<br>(実績) | 15年度<br>(計画) |
|-------|----------------------|----|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 指標値   | 収容可能台数<br>(1日当り)     | 台  | 5,382        | 6,232        | 8,038        | 8,496        | 8,500        |
|       | 利用台数(年間<br>延べ台数)     | 台  | 216,094      | 259,096      | 332,820      | 504,701      | 505,000      |
|       |                      |    |              |              |              |              |              |
| 事業コスト | 事業費                  | 千円 | 328,868      | 289,270      | 317,623      | 328,948      | 355,162      |
|       | 人件費                  | 千円 | 16,864       | 17,865       | 25,830       | 26,526       | 26,367       |
|       | 総事業費                 | 千円 | 345,732      | 307,135      | 343,453      | 355,474      | 381,529      |
|       | 単位当りコスト<br>(年間一台当たり) | 千円 | 64.2         | 49.3         | 42.7         | 41.8         | 44.9         |



改革プラン

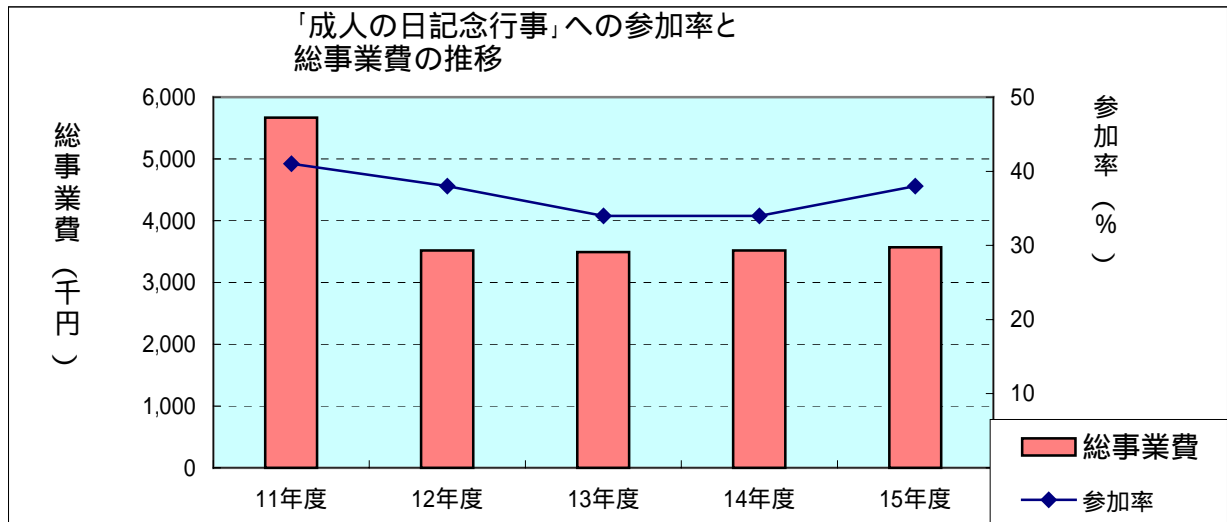
時間延長については、14年度中に3自転車駐車場(池袋東、目白東、落合南長崎)で始発から終電まで対応可能にし、他の3施設において24時間利用可能にした。今後、様子を見て拡大を検討する。

事例(10)

|       |                               |
|-------|-------------------------------|
| 事務事業名 | 成人の日記念行事事業                    |
| 所属名   | 教育委員会 生涯学習課 管理係               |
| 事業概要  | 成人の日記念行事を実施し、区内在住の新成人を祝いはげます。 |

指標値・事業コストの推移

| 区 分   |                 | 単位 | 11年度<br>(実績) | 12年度<br>(実績) | 13年度<br>(実績) | 14年度<br>(実績) | 15年度<br>(計画) |
|-------|-----------------|----|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 指標値   | 参加者数            | 人  | 1,343        | 1,179        | 1,058        | 1,057        | 1,201        |
|       | 参加率             | %  | 41           | 38           | 34           | 34           | 38           |
| 事業コスト | 事業費             | 千円 | 3,984        | 1,817        | 1,769        | 1,775        | 1,810        |
|       | 人件費             | 千円 | 1,686        | 1,701        | 1,722        | 1,734        | 1,758        |
|       | 総事業費            | 千円 | 5,670        | 3,518        | 3,491        | 3,518        | 3,568        |
|       | 単位当たりコスト(一人当たり) | 千円 | 4.2          | 3.0          | 3.3          | 3.3          | 3.0          |



改革プラン

年々減少傾向にあった参加率は、昨年度僅かながら増加し、それまでの傾向に歯止めをかけることができた。しかし、23区の状況を比較すると最低で、相変わらず課題は多い。式典内容の見直しも視野に入れなければならないが、一方で「音楽成人式」の評価は高く、新成人を祝うものとしてはかなり質の高いものとなっている。式典本体の見直しよりも他の部分で工夫をし、新成人にとって魅力ある成人式にするために運営委員会等で検討していく必要がある。

## 6. 今後の取り組み

行政評価の手法については、現在確立された手法はありません。先行導入している自治体においても、試行錯誤を繰り返しながら評価を行い、毎年改善することで評価のレベルを高めている状況です。

豊島区では、平成13年度より行政評価（事務事業評価）を本格導入しましたが、評価の解釈のばらつきや、指標が適切かどうか、さらに、評価結果を的確に予算等に反映させるための手段の構築等、まだまだ改善すべき点は多々あります。今後も、区民の皆様からのご意見も取り入れながら、さらに評価のレベルを向上させ、成果重視の行政を推進してまいります。

### 事務事業評価表の閲覧について

個々の事務事業評価表については、下記の場所で閲覧できます。

|           |
|-----------|
| 行政情報コーナー  |
| 中央図書館     |
| 豊島区ホームページ |

評価表をご覧になり、ご意見等ありましたら、下記まで連絡をお願いします。

個々の事業内容の詳細に関する問い合わせ  
各事業の担当課まで

評価制度全般に関する問い合わせ・ご意見等  
政策経営部 行政管理課 行政管理担当係まで

TEL . 03 - 3981 - 1111 (内) 2155  
または、03 - 3981 - 4970 (直通)